

## 2022年度第4回経営協議会議事要旨

- 日 時 2022年10月13日（木） 16:00～16:38
- 場 所 Zoomによるオンライン会議
- 出席者 田中 雄二郎学長、  
氏家 純一委員（学外委員）、河村 潤子委員（学外委員）、  
福田 誠委員（学外委員）、佛淵 孝夫委員（学外委員）、  
宮崎 隆委員（学外委員）、山口 武兼委員（学外委員）、  
山口 寿一委員（学外委員）、  
廣川 和憲委員（理事・CFO）、  
大川 淳委員（医療担当理事）、  
古川 哲史委員（研究・改革担当理事）、  
若林 則幸委員（教育担当理事）、  
東條 有伸委員（連携・データサイエンス・教員人事担当理事）、  
今村 聡子委員（事務総括・男女共同参画・障害者雇用担当理事）
- 陪席者 高田 正雄理事（グローバル化担当）、  
鐘江 康一郎理事（IT化・業務改善担当）、  
藤谷 茂樹監事、岸上 恵子監事、  
内田 信一病院長、永田 昭浩総務部長、坂本 貴財務部長、  
福手 孝人施設部長、横山 直樹統合教機構事務部長、  
藤谷 浩至統合国際機構事務部長、  
秋葉 泰樹病院事務部長、高砂 健介病院事務部次長、  
坂下 鈴鹿統合研究機構事務長、白谷 正洋戦略企画課長
- 欠席者 遠藤 信博委員（学外委員）

### ○ 審議事項

#### 1 東京工業大学との統合協議について

今村理事から、東京工業大学との統合協議について、資料1-1に基づき、法人統合及び大学統合に関する基本合意書（案）について説明があり、

審議の結果、原案どおり承認された。

河村委員より、組織文化や大学自身がどのような組織体でありたいか、また構成員のことも考えられていて良い合意内容である旨の発言があった。

さらに河村委員より、医学・歯学・工学が一緒になることで、健康長寿に向けて予知の段階から研究を進めてほしい旨の発言があった。

氏家委員より、統合準備委員会が発足し、そこでいくつかでも具体像ができてくれば、構成員が前向きに進んでいることを実感できるとする旨の発言があった。

福田委員より、基本合意書の中で法人の主たる事務所の所在地について「東京都内として今後整理する」としている理由について質問があった。この質問を受けて、田中学長から、本部機能がどれくらいの規模になるかを踏まえて所在地を検討していく予定であるため、今後整理としている旨の発言があった。

山口寿一委員より、基本合意書では新大学の目指す組織文化まで深掘りされており、理念も掲げられていることから、期待感の持てるものであり、今後の充実・具体化に期待する旨の発言があった。

山口武兼委員より、今までのものを超えていく新しい大学を作り、その中で医療系の各学部がどのように発展していくかを改めて問うようにしてほしい旨の発言があった。

佛淵委員より、旧帝大にも医療系と工学系とあるが、医工連携が十分にできなかったことを踏まえて、統合により今までにない大学が作られることを期待する旨の発言があった。

宮崎委員より、事務職員の体制に関する合意状況について質問があった。この質問を受けて、田中学長から、これから検討していく予定であり、経営合理化のための統合ではないため、人員整理が加速することはない旨の発言があった。

また、今村理事から、資料1-2及び参考資料に基づき、基本合意書に

記載する事項以外の合意事項について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

佛淵委員より、事務職員については、統合後の業務の振り分けに関して混乱が生じないようにするとともに、両大学の職員が不公平にならないよう工夫をする必要がある旨の発言があり、田中学長から、後日、佛淵委員にも方法をお聞きしたい旨の発言があった。

(以上)